

③ 「手術・処置後、後遺症が残った」

「手術・処置後、後遺症が残った（麻痺など）」回答者の割合は、以下のとおりである。

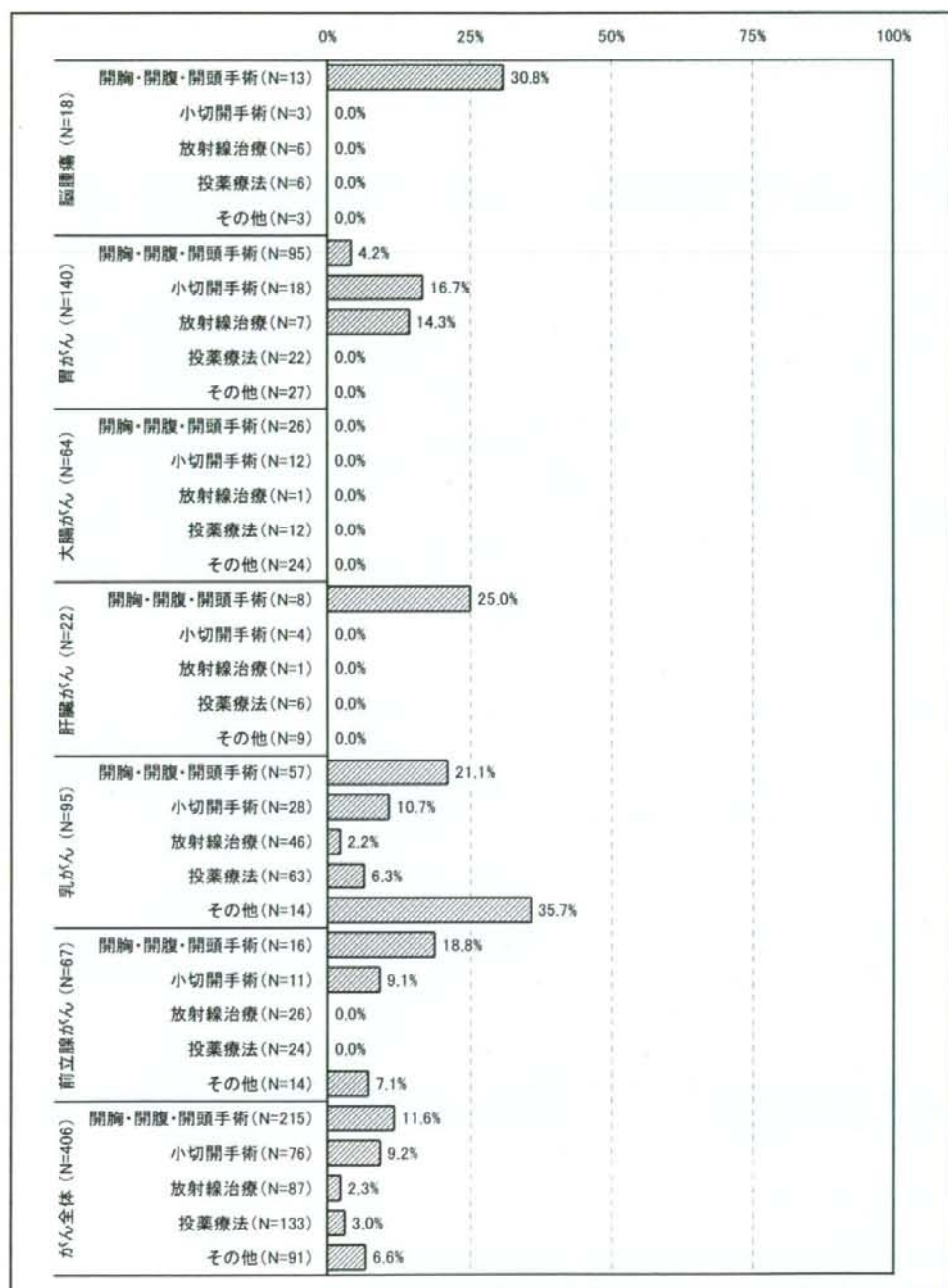


図3.3-12 「手術・処置後、後遺症が残った」

表3.3-33 「手術・処置後、後遺症が残った」

疾患名	手術・処置	手術・処置後、 後遺症が残った	
		件数	割合
脳腫瘍 (N=18)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=13)	4	30.8%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=3)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=6)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=3)	0	0.0%
胃がん (N=140)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=95)	4	4.2%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=18)	3	16.7%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=7)	1	14.3%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=22)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=27)	0	0.0%
大腸がん (N=64)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=26)	0	0.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=12)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=12)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=24)	0	0.0%
肝臓がん (N=22)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=8)	2	25.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=4)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=9)	0	0.0%
乳がん (N=95)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=57)	12	21.1%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=28)	3	10.7%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=46)	1	2.2%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=63)	4	6.3%
	その他の手術・処置 (N=14)	5	35.7%
前立腺がん (N=67)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=16)	3	18.8%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=11)	1	9.1%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=26)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=24)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=14)	1	7.1%
がん全体 (N=406)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=215)	25	11.6%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=76)	7	9.2%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=87)	2	2.3%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=133)	4	3.0%
	その他の手術・処置 (N=91)	6	6.6%

④ 「手術・処置後、傷あとが気になる」

「手術・処置後、傷あとが気になる」回答者の割合は、以下のとおりである。

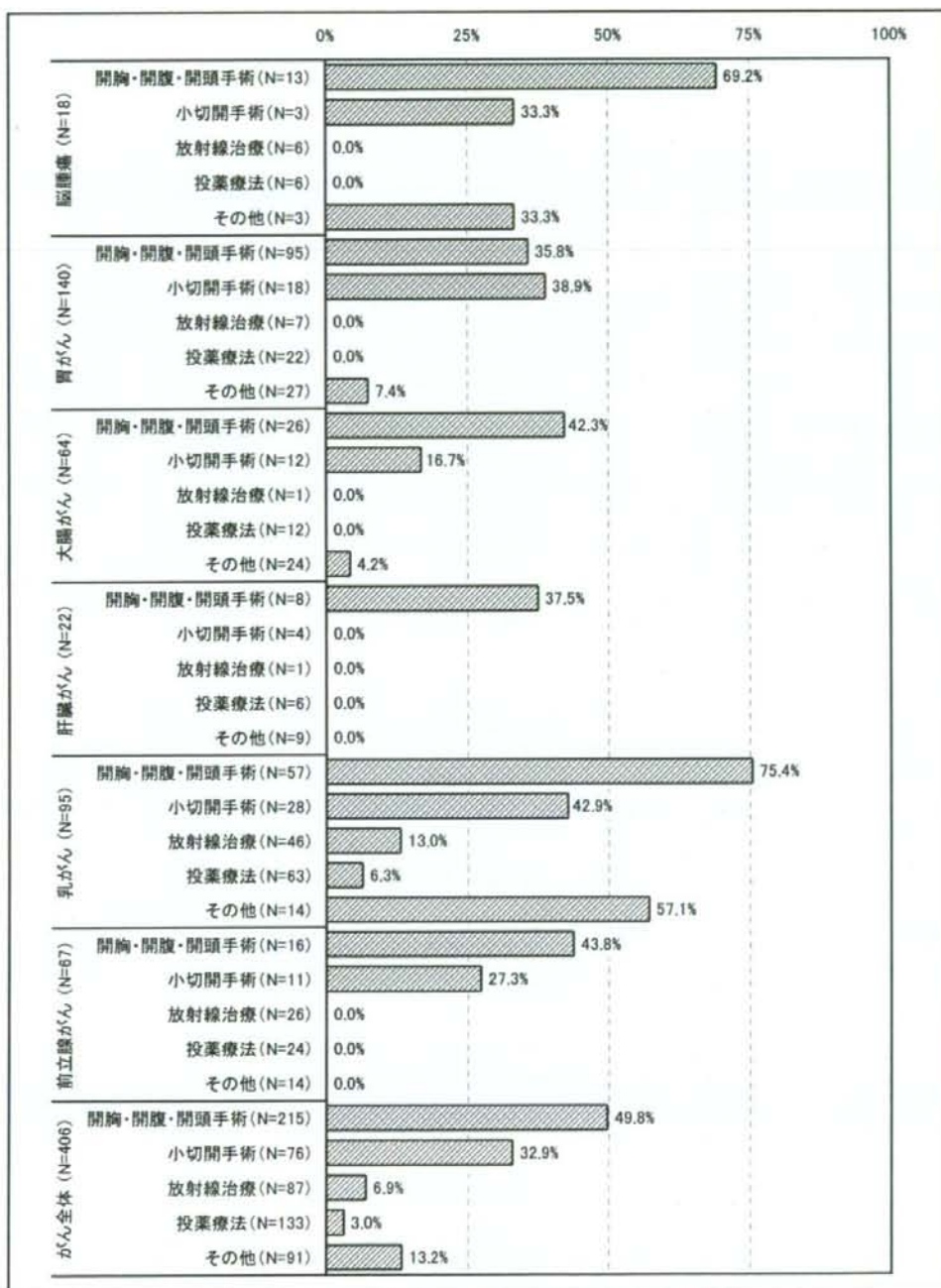


図3.3-13 「手術・処置後、傷あとが気になる」

表3.3-34 「手術・処置後、傷あとが気になる」

疾患名	手術・処置	手術・処置後、 傷あとが気になる	
		件数	割合
脳腫瘍 (N=18)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=13)	9	69.2%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=3)	1	33.3%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=6)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=3)	1	33.3%
胃がん (N=140)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=95)	34	35.8%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=18)	7	38.9%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=7)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=22)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=27)	2	7.4%
大腸がん (N=64)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=26)	11	42.3%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=12)	2	16.7%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=12)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=24)	1	4.2%
肝臓がん (N=22)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=8)	3	37.5%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=4)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=9)	0	0.0%
乳がん (N=95)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=57)	43	75.4%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=28)	12	42.9%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=46)	6	13.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=63)	4	6.3%
	その他の手術・処置 (N=14)	8	57.1%
前立腺がん (N=67)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=16)	7	43.8%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=11)	3	27.3%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=26)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=24)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=14)	0	0.0%
がん全体 (N=406)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=215)	107	49.8%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=76)	25	32.9%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=87)	6	6.9%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=133)	4	3.0%
	その他の手術・処置 (N=91)	12	13.2%

⑤ 「手術・処置後、日常生活が制限されるようになった」

「手術・処置後、日常生活が制限されるようになった、社会復帰が難しくなった」回答者の割合は、以下のとおりである。

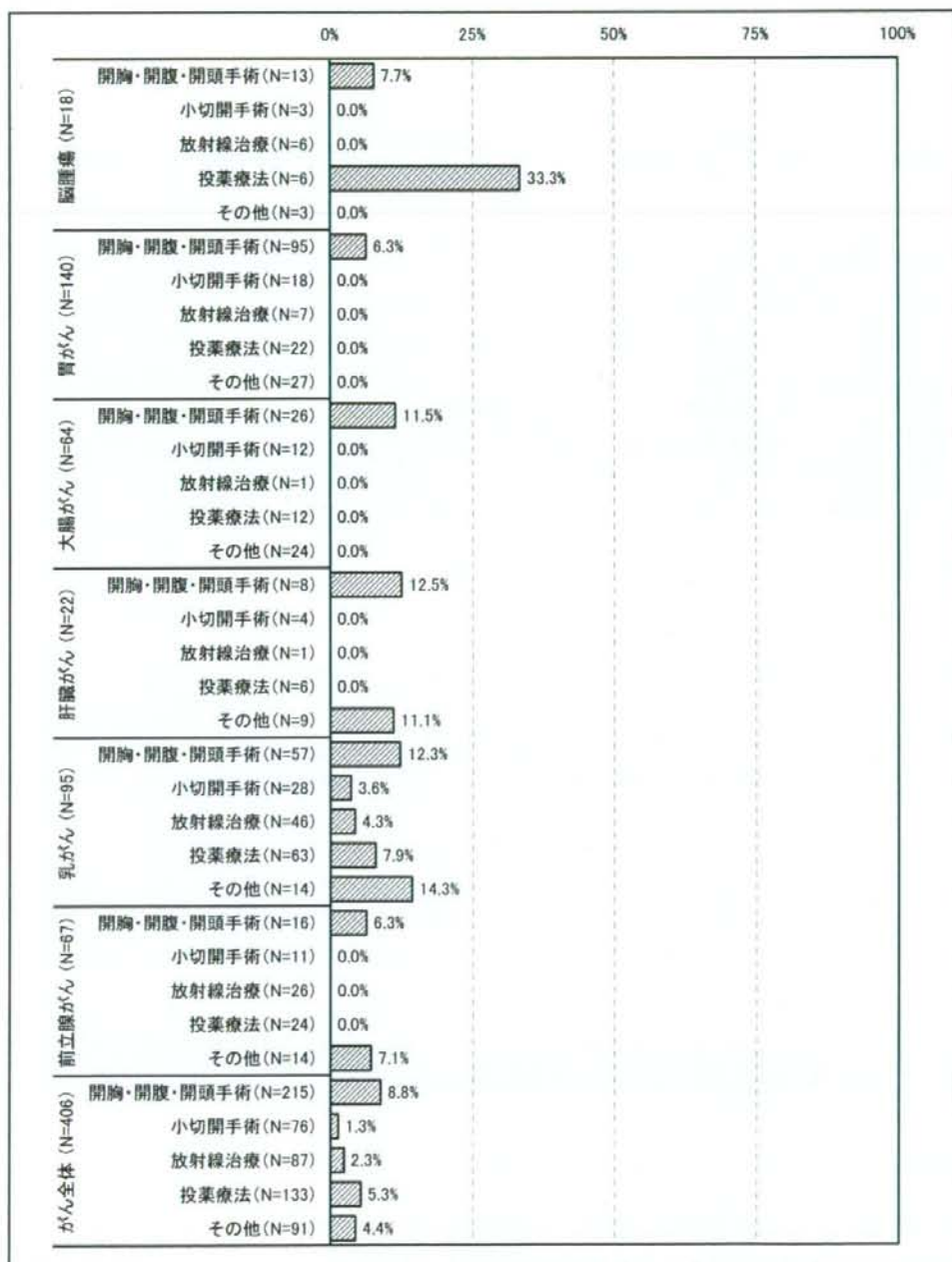


図3.3-14 「手術・処置後、日常生活が制限されるようになった」

表3.3-35 「手術・処置後、日常生活が制限されるようになった」

疾患名	手術・処置		手術・処置後、日常生活が制限されるようになった、社会復帰が難しくなった	
			件数	割合
脳腫瘍 (N=18)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術）	(N=13)	1	7.7%
	小切開手術（小さな傷の手術）	(N=3)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等）	(N=6)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む）	(N=6)	0	33.3%
	その他の手術・処置	(N=3)	0	0.0%
胃がん (N=140)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術）	(N=95)	6	6.3%
	小切開手術（小さな傷の手術）	(N=18)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等）	(N=7)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む）	(N=22)	2	0.0%
	その他の手術・処置	(N=27)	0	0.0%
大腸がん (N=64)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術）	(N=26)	3	11.5%
	小切開手術（小さな傷の手術）	(N=12)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等）	(N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む）	(N=12)	0	0.0%
	その他の手術・処置	(N=24)	0	0.0%
肝臓がん (N=22)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術）	(N=8)	1	12.5%
	小切開手術（小さな傷の手術）	(N=4)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等）	(N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む）	(N=6)	0	0.0%
	その他の手術・処置	(N=9)	1	11.1%
乳がん (N=95)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術）	(N=57)	7	12.3%
	小切開手術（小さな傷の手術）	(N=28)	1	3.6%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等）	(N=46)	2	4.3%
	投薬療法（化学療法を含む）	(N=63)	5	7.9%
	その他の手術・処置	(N=14)	2	14.3%
前立腺がん (N=67)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術）	(N=16)	1	6.3%
	小切開手術（小さな傷の手術）	(N=11)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等）	(N=26)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む）	(N=24)	0	0.0%
	その他の手術・処置	(N=14)	1	7.1%
がん全体 (N=406)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術）	(N=215)	19	8.8%
	小切開手術（小さな傷の手術）	(N=76)	1	1.3%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等）	(N=87)	2	2.3%
	投薬療法（化学療法を含む）	(N=133)	7	5.3%
	その他の手術・処置	(N=91)	4	4.4%

⑥ 「手術・処置後、頻繁に通院しなければならない」

「手術・処置後、頻繁に通院しなければならない」回答者の割合は、以下のとおりである。

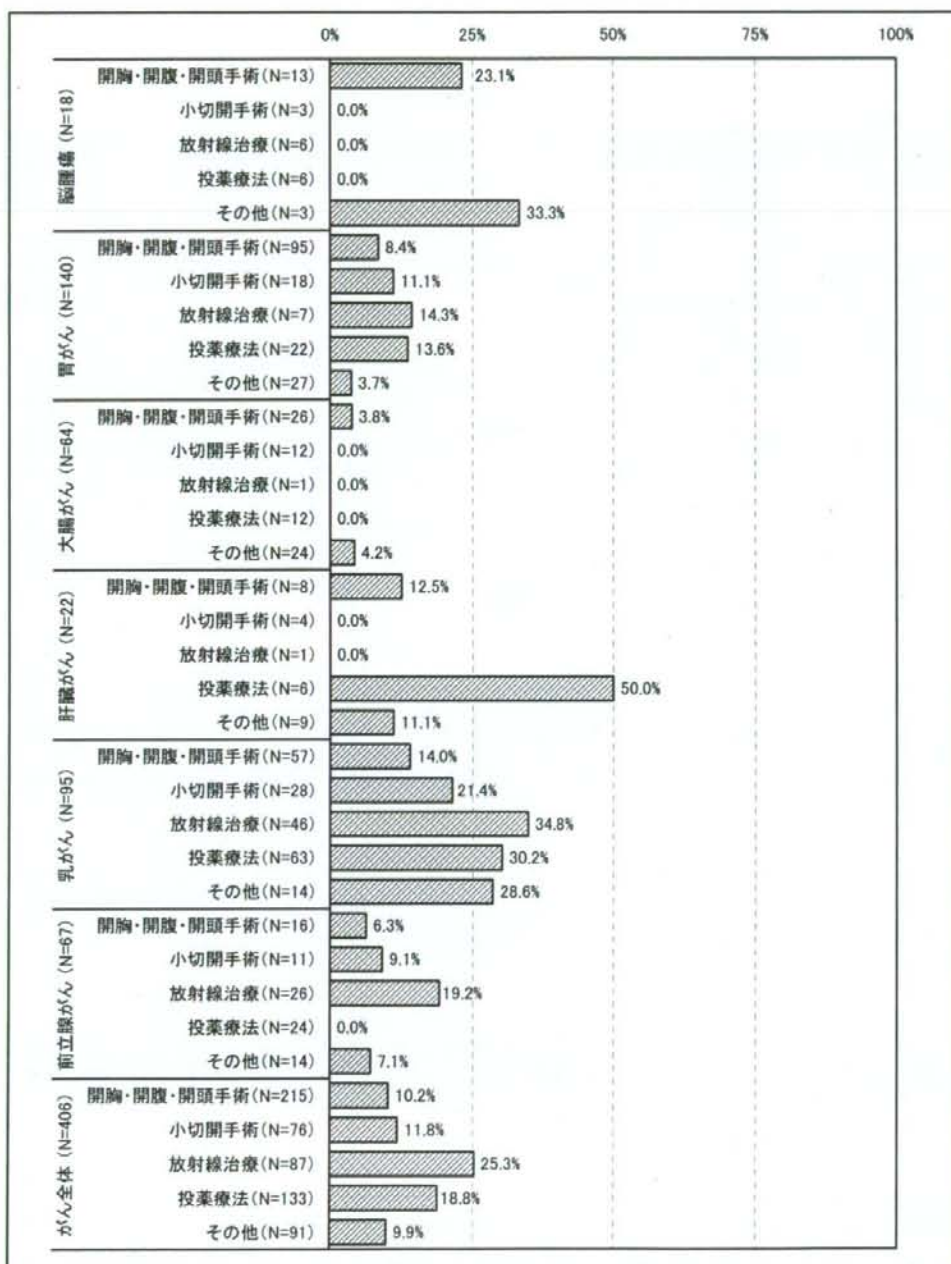


図3.3-15 「手術・処置後、頻繁に通院しなければならない」

表3.3-36 「手術・処置後、頻繁に通院しなければならない」

疾患名	手術・処置	手術・処置後、頻繁に通院しなければならない	
		件数	割合
脳腫瘍 (N=18)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=13)	3	23.1%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=3)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=6)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=3)	1	33.3%
胃がん (N=140)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=95)	8	8.4%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=18)	2	11.1%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=7)	1	14.3%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=22)	3	13.6%
	その他の手術・処置 (N=27)	1	3.7%
大腸がん (N=64)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=26)	1	3.8%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=12)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=12)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=24)	1	4.2%
肝臓がん (N=22)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=8)	1	12.5%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=4)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	3	50.0%
	その他の手術・処置 (N=9)	1	11.1%
乳がん (N=95)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=57)	8	14.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=28)	6	21.4%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=46)	16	34.8%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=63)	19	30.2%
	その他の手術・処置 (N=14)	4	28.6%
前立腺がん (N=67)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=16)	1	6.3%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=11)	1	9.1%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=26)	5	19.2%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=24)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=14)	1	7.1%
がん全体 (N=406)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=215)	22	10.2%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=76)	9	11.8%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=87)	22	25.3%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=133)	25	18.8%
	その他の手術・処置 (N=91)	9	9.9%

⑦ 「手術・処置後、再発した」

「手術・処置後、再発した」回答者の割合は、以下のとおりである。

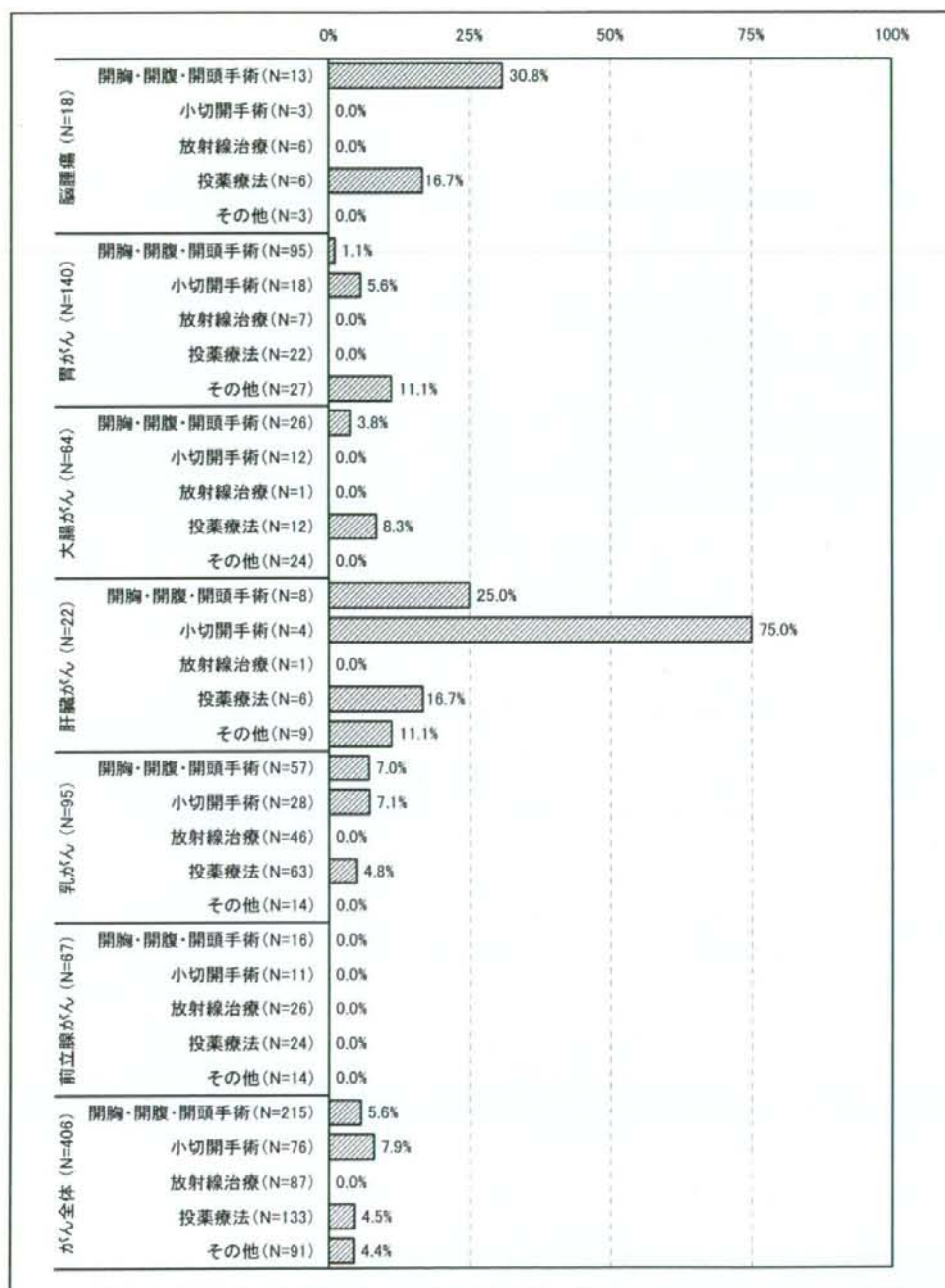


図3.3-16 「手術・処置後、再発した」

表3.3-37 「手術・処置後、再発した」

疾患名	手術・処置	手術・処置後、再発した	
		件数	割合
脳腫瘍 (N=18)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=13)	4	30.8%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=3)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=6)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	1	16.7%
	その他の手術・処置 (N=3)	0	0.0%
胃がん (N=140)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=95)	1	1.1%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=18)	1	5.6%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=7)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=22)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=27)	3	11.1%
大腸がん (N=64)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=26)	1	3.8%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=12)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=12)	1	8.3%
	その他の手術・処置 (N=24)	0	0.0%
肝臓がん (N=22)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=8)	2	25.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=4)	3	75.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	1	16.7%
	その他の手術・処置 (N=9)	1	11.1%
乳がん (N=95)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=57)	4	7.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=28)	2	7.1%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=46)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=63)	3	4.8%
	その他の手術・処置 (N=14)	0	0.0%
前立腺がん (N=67)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=16)	0	0.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=11)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=26)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=24)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=14)	0	0.0%
がん全体 (N=406)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=215)	12	5.6%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=76)	6	7.9%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=87)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=133)	6	4.5%
	その他の手術・処置 (N=91)	4	4.4%

⑧ 「埋め込んだ機器のメンテナンスのために再手術・処置を受けなければならない」

「手術・処置後、埋め込んだ機器のメンテナンスのために再手術・処置を受けなければならない」回答者の割合は、以下のとおりである。

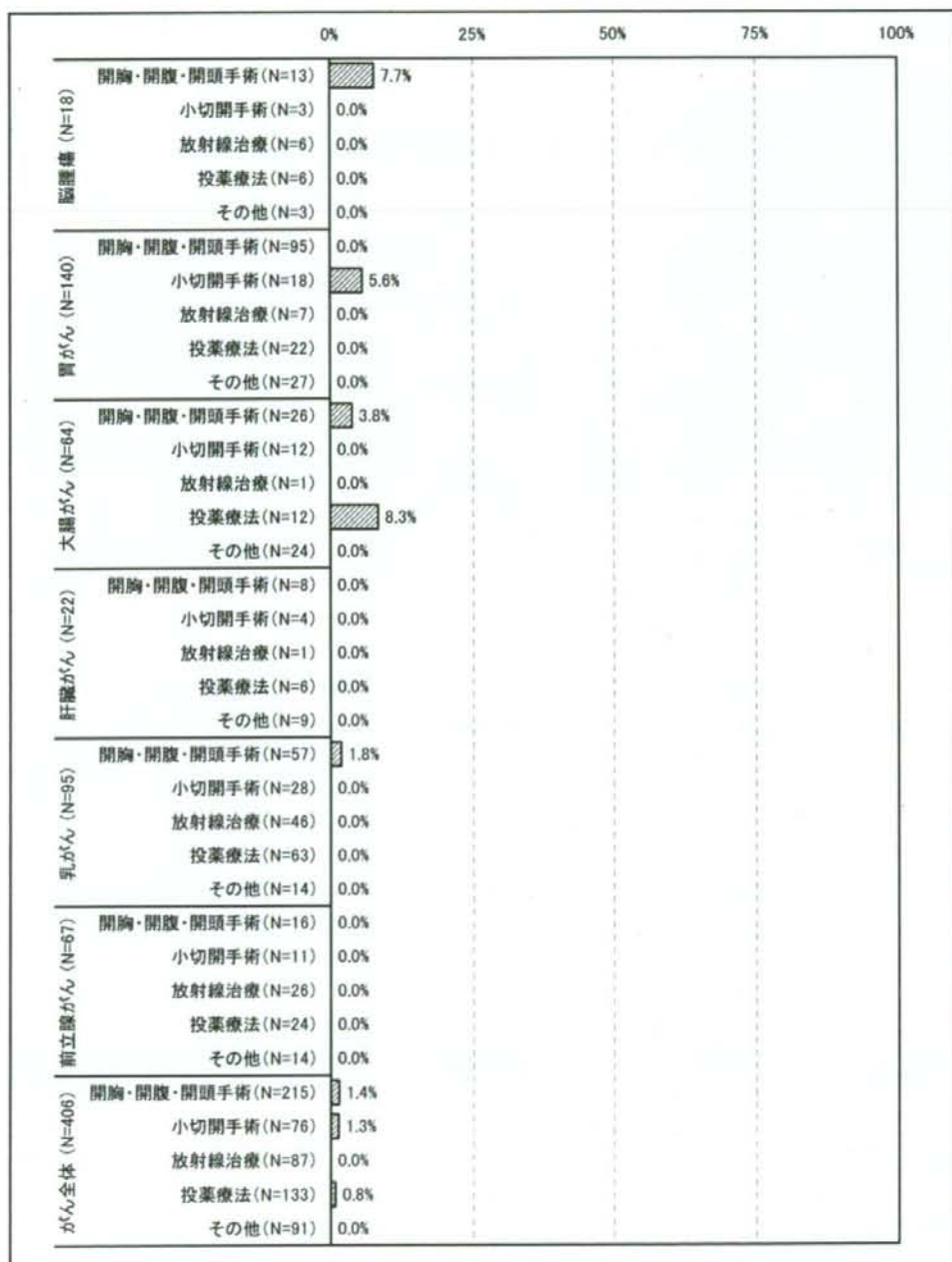


図3.3-17 「埋め込んだ機器のメンテナンスのために再手術・処置を受けなければならない」

表3.3-38 「埋め込んだ機器のメンテナンスのために再手術・処置を受けなければならない」

疾患名	手術・処置	手術・処置後、埋め込んだ機器のメンテナンスのために再手術・処置を受けなければならない	
		件数	割合
脳腫瘍 (N=18)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=13)	1	7.7%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=3)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=6)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=3)	0	0.0%
胃がん (N=140)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=95)	0	0.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=18)	1	5.6%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=7)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=22)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=27)	0	0.0%
大腸がん (N=64)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=26)	1	3.8%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=12)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=12)	1	8.3%
	その他の手術・処置 (N=24)	0	0.0%
肝臓がん (N=22)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=8)	0	0.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=4)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=9)	0	0.0%
乳がん (N=95)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=57)	1	1.8%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=28)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=46)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=63)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=14)	0	0.0%
前立腺がん (N=67)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=16)	0	0.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=11)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=26)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=24)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=14)	0	0.0%
がん全体 (N=406)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=215)	3	1.4%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=76)	1	1.3%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=87)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=133)	1	0.8%
	その他の手術・処置 (N=91)	0	0.0%

⑨ 「手術・処置後の通院費などが想定していたよりも高かった」

「手術・処置後の通院費などが想定していたよりも高かった」回答者の割合は、以下のとおりである。

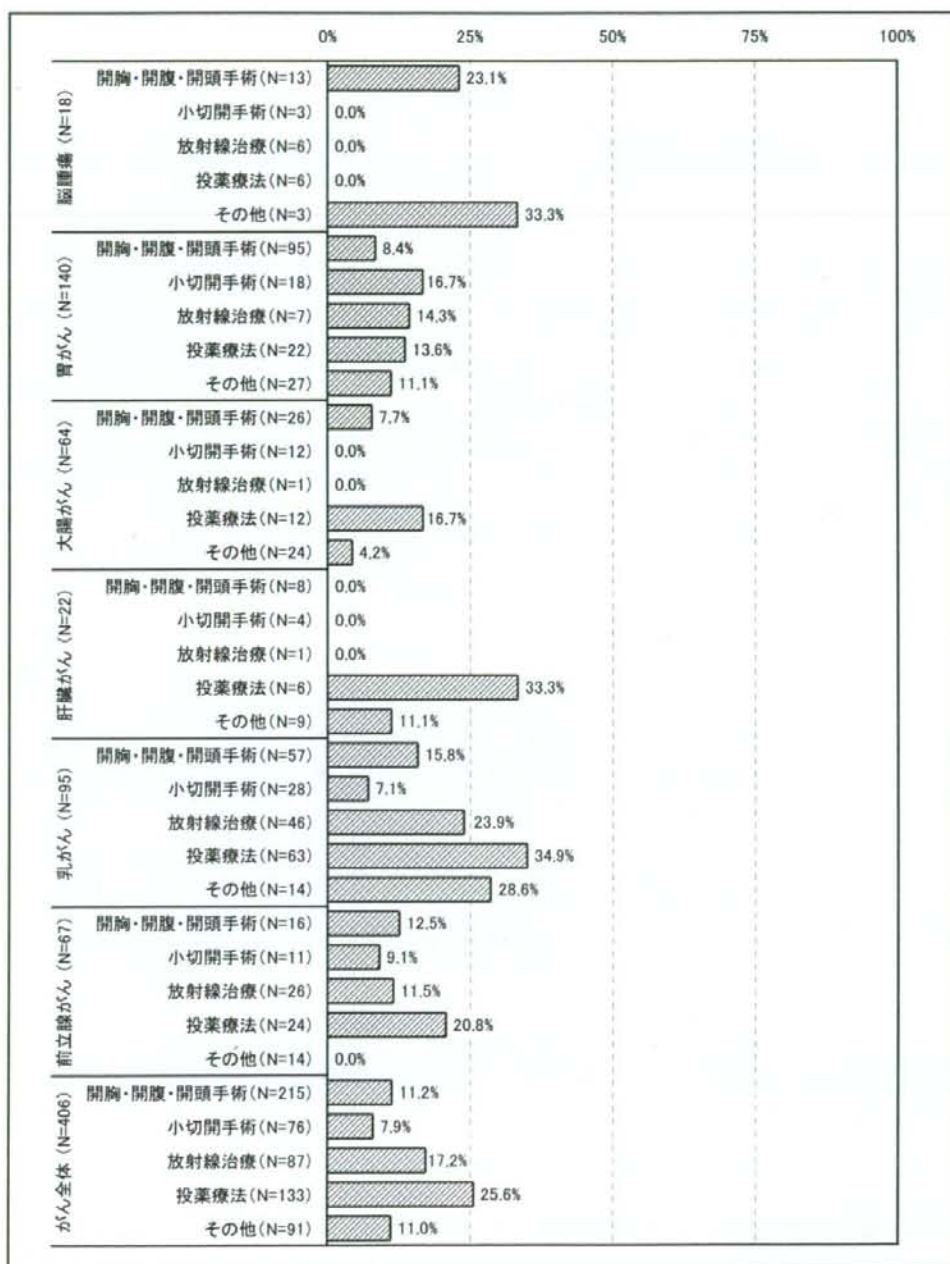


図3.3-18 「手術・処置後の通院費などが想定していたよりも高かった」

表3.3-39 「手術・処置後の通院費などが想定していたよりも高かった」

疾患名	手術・処置	手術・処置後の通院費などが想定していたよりも高かった	
		件数	割合
脳腫瘍 (N=18)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=13)	3	23.1%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=3)	0	0.0%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=6)	0	0.0%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=6)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=3)	1	33.3%
胃がん (N=140)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=95)	8	8.4%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=18)	3	16.7%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=7)	1	14.3%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=22)	3	13.6%
	その他の手術・処置 (N=27)	3	11.1%
大腸がん (N=64)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=26)	2	7.7%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=12)	0	0.0%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=1)	0	0.0%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=12)	2	16.7%
	その他の手術・処置 (N=24)	1	4.2%
肝臓がん (N=22)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=8)	0	0.0%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=4)	0	0.0%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=1)	0	0.0%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=6)	2	33.3%
	その他の手術・処置 (N=9)	1	11.1%
乳がん (N=95)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=57)	9	15.8%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=28)	2	7.1%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=46)	11	23.9%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=63)	22	34.9%
	その他の手術・処置 (N=14)	4	28.6%
前立腺がん (N=67)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=16)	2	12.5%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=11)	1	9.1%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=26)	3	11.5%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=24)	5	20.8%
	その他の手術・処置 (N=14)	0	0.0%
がん全体 (N=406)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=215)	24	11.2%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=76)	6	7.9%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=87)	15	17.2%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=133)	34	25.6%
	その他の手術・処置 (N=91)	10	11.0%

⑩ 「手術・処置時とその後吐き気や疲労感などの不快感があった」

「手術・処置時とその後吐き気や疲労感などの不快感があった」回答者の割合は、以下のとおりである。

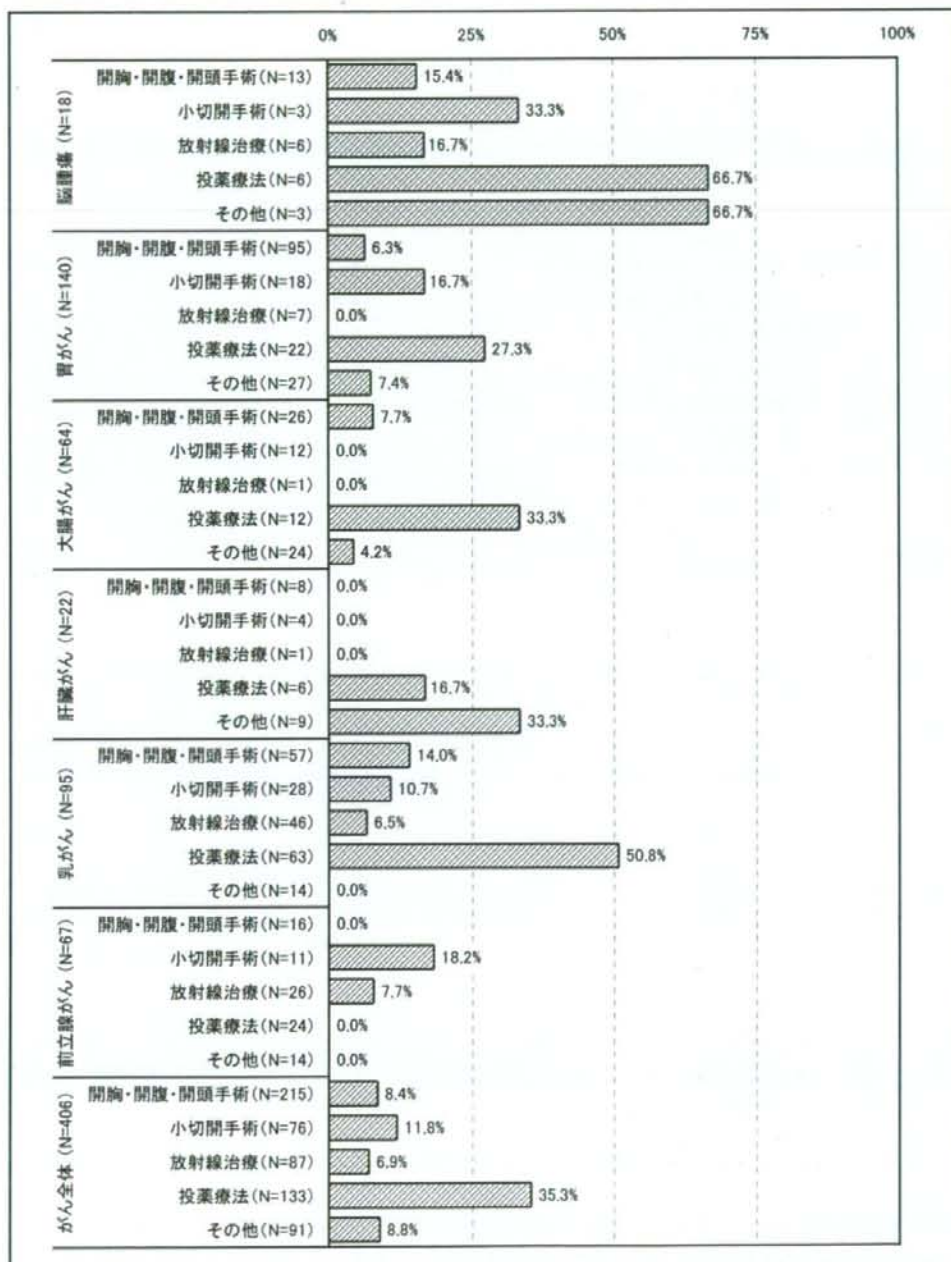


図3.3-19 「手術・処置時とその後吐き気や疲労感などの不快感があった」

表3.3-40 「手術・処置時とその後吐き気や疲労感などの不快感があった」

疾患名	手術・処置	手術・処置時とその後吐き気や疲労感などの不快感があった	
		件数	割合
脳腫瘍 (N=18)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=13)	2	15.4%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=3)	1	33.3%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=6)	1	16.7%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	4	66.7%
	その他の手術・処置 (N=3)	2	66.7%
胃がん (N=140)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=95)	6	6.3%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=18)	3	16.7%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=7)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=22)	6	27.3%
	その他の手術・処置 (N=27)	2	7.4%
大腸がん (N=64)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=26)	2	7.7%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=12)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=12)	4	33.3%
	その他の手術・処置 (N=24)	1	4.2%
肝臓がん (N=22)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=8)	0	0.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=4)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	1	16.7%
	その他の手術・処置 (N=9)	3	33.3%
乳がん (N=95)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=57)	8	14.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=28)	3	10.7%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=46)	3	6.5%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=63)	32	50.8%
	その他の手術・処置 (N=14)	0	0.0%
前立腺がん (N=67)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=16)	0	0.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=11)	2	18.2%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=26)	2	7.7%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=24)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=14)	0	0.0%
がん全体 (N=406)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=215)	18	8.4%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=76)	9	11.8%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=87)	6	6.9%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=133)	47	35.3%
	その他の手術・処置 (N=91)	8	8.8%

⑪ 「手術・処置の事前説明が不十分だった」

「手術・処置の事前説明が不十分だったと感じた」回答者の割合は、以下のとおりである。

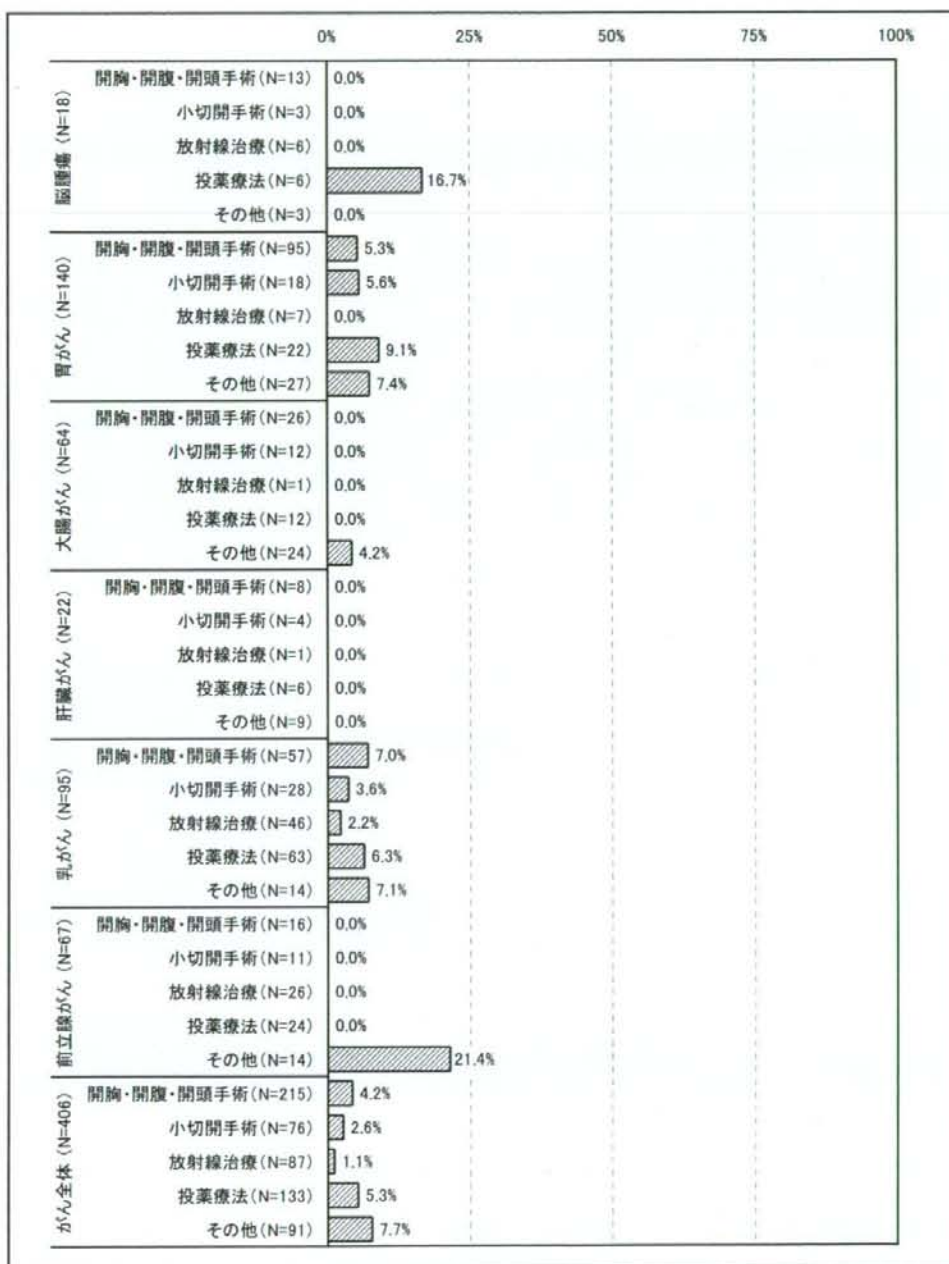


図3.3-20 「手術・処置の事前説明が不十分だった」

表3.3-41 「手術・処置の事前説明が不十分だった」

疾患名	手術・処置	手術・処置の事前説明が不十分だった	
		件数	割合
脳腫瘍 (N=18)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=13)	0	0.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=3)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=6)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	1	16.7%
	その他の手術・処置 (N=3)	0	0.0%
胃がん (N=140)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=95)	5	5.3%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=18)	1	5.6%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=7)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=22)	2	9.1%
	その他の手術・処置 (N=27)	2	7.4%
大腸がん (N=64)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=26)	0	0.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=12)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=12)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=24)	1	4.2%
肝臓がん (N=22)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=8)	0	0.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=4)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=1)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=6)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=9)	0	0.0%
乳がん (N=95)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=57)	4	7.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=28)	1	3.6%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=46)	1	2.2%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=63)	4	6.3%
	その他の手術・処置 (N=14)	1	7.1%
前立腺がん (N=67)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=16)	0	0.0%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=11)	0	0.0%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=26)	0	0.0%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=24)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=14)	3	21.4%
がん全体 (N=406)	開胸・開腹・開頭手術（大きな傷の手術） (N=215)	9	4.2%
	小切開手術（小さな傷の手術） (N=76)	2	2.6%
	放射線治療（リニアック、小線源治療等） (N=87)	1	1.1%
	投薬療法（化学療法を含む） (N=133)	7	5.3%
	その他の手術・処置 (N=91)	7	7.7%

⑫ その他の不安・不快

「その他の不安・不快」を感じた回答者の割合は、以下のとおりである。

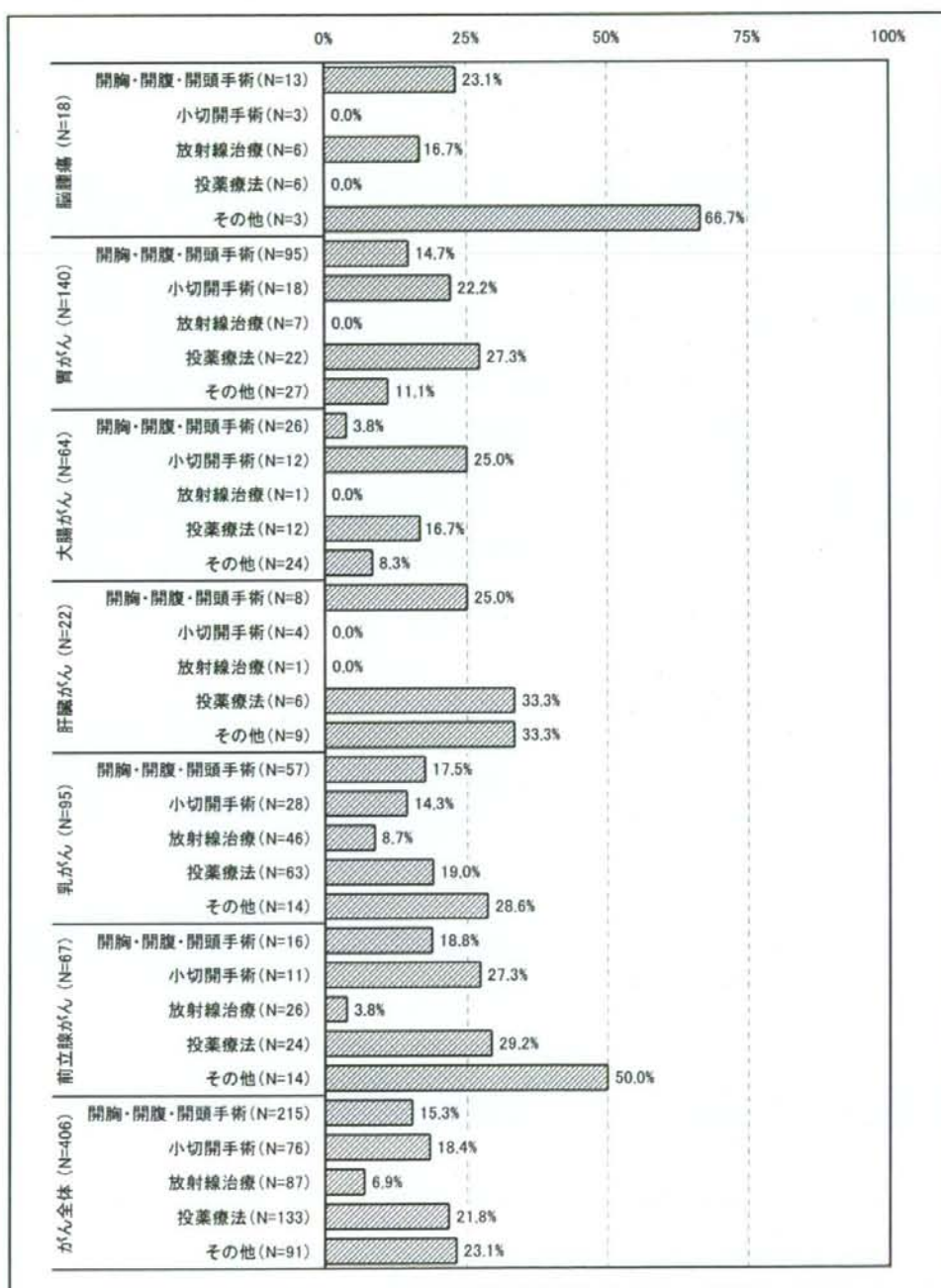


図3.3-21 その他の不安・不快

表3.3-42 その他の不安・不快

疾患名	手術・処置	その他の不安・不快	
		件数	割合
脳腫瘍 (N=18)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=13)	3	23.1%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=3)	0	0.0%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=6)	1	16.7%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=6)	0	0.0%
	その他の手術・処置 (N=3)	2	66.7%
胃がん (N=140)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=95)	14	14.7%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=18)	4	22.2%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=7)	0	0.0%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=22)	6	27.3%
	その他の手術・処置 (N=27)	3	11.1%
大腸がん (N=64)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=26)	1	3.8%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=12)	3	25.0%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=1)	0	0.0%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=12)	2	16.7%
	その他の手術・処置 (N=24)	2	8.3%
肝臓がん (N=22)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=8)	2	25.0%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=4)	0	0.0%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=1)	0	0.0%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=6)	2	33.3%
	その他の手術・処置 (N=9)	3	33.3%
乳がん (N=95)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=57)	10	17.5%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=28)	4	14.3%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=46)	4	8.7%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=63)	12	19.0%
	その他の手術・処置 (N=14)	4	28.6%
前立腺がん (N=67)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=16)	3	18.8%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=11)	3	27.3%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=26)	1	3.8%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=24)	7	29.2%
	その他の手術・処置 (N=14)	7	50.0%
がん全体 (N=406)	開胸・開腹・開頭手術(大きな傷の手術) (N=215)	33	15.3%
	小切開手術(小さな傷の手術) (N=76)	14	18.4%
	放射線治療(リニアック、小線源治療等) (N=87)	6	6.9%
	投薬療法(化学療法を含む) (N=133)	29	21.8%
	その他の手術・処置 (N=91)	21	23.1%